

井原議員（広志会）

令和5年2月13日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問）自己表現を受検者全員に実施する理由について

入試制度に導入した自己表現を受検者全員に実施する理由は何か。

（答）

「自己表現」の導入につきましては、

- ・ 「変化の激しいこれからの社会を生き抜いていくために必要となる様々な力を、しっかりと身に付けてもらいたい」
- ・ 「自分自身のことや自分の意見などを相手に理解してもらえるように、伝える力を付けてほしい」

と導入を行ったものでございます。

このため、「自己表現」の検査におきましては、「広島県の15歳の生徒に身に付けさせたい力」である「自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる力」が、受検者にどのくらい身に付いているかを見るためでございます。個人ごとに面談方式で実施するものでございます。

具体的には、受検者全員に対し、1日目に「自己表現カード」を作成させ、2日目以降にそれを活用した「自己表現」を実施することとしております。

また、「自己表現」の評価につきましては、自分自身の良さや興味・関心のあることなどに対しまして、自分で選んだ言葉や方法で表現できているかどうかを見取ることとしております。

引き続き、適切な入試の実施に尽力してまいります。